

情報公開にかかる文書

同意書による同意にかえて情報公開を行う場合に作成し、倫理委員会に提出して下さい。

1 情報公開の方法

臨床研究部ホームページ(倫理委員会)への掲載

その他

文書の配付 (対象者:)

院内への掲示(掲示場所:)

2 情報公開の期間

公開期間(2015年4月1日～2015年3月31日)

3 情報公開とする理由:

同意不要(カルテ・画像等)

同意必要(既存の生体試料等)

必要な研究で、被験者に同意を得ることが困難

その他()

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：
研究課題名 癌の既往があるくも膜下出血患者の転帰に関する検討
研究期間 西暦 2015年6(倫理委員会承認後) ～ 2016年3月31日
研究責任者 脳神経外科 客室乗務員 柴原一陽
研究の意義、目的 医学進歩により癌サバイバーは珍しくない。癌サバイバーの動脈瘤破裂による転帰を明らかにすることは、癌サバイバーの臨床経過をより理解することに繋がり、また、癌が動脈瘤や血管壁に与える影響に新たな見解をもたらす可能性がある。
対象 <input type="checkbox"/> 病理組織(対象臓器名) <input type="checkbox"/> 生検組織(対象臓器名) <input type="checkbox"/> 血液材料(対象臓器名) <input checked="" type="checkbox"/> その他(臨床データ) 上記の採取期間 西暦 2014年 4月 ～ 2015年 3月 採取場所 脳神経外科
研究方法 2008年4月から2014年3月の間に当院で治療したくも膜下出血患者全例(494例)を後方視的に検討し、既往に癌がある患者の転帰を検討する。データは全て医療録から得て、統計解析を行う。
参考事項
問い合わせ及び苦情等の窓口 仙台医療センター 脳神経外科 柴原一陽 (代表研究者) 〒 983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-8-8 電話 - - ファックス - - ※研究に利用されたくない場合には、上記窓口までご連絡願います。